



## Technical Presentation Bonus Form を正しく記入するために

### 重要:

- フォームへの記載間違いがあるたびに減点となる
- フォームは必ずワードに黒字で記入しなければならない
- フォームの提出が無い場合、振り付けに対するボーナスは加点されない
- 記入されたボーナスのみが審査、加点される

テクニカルプレゼンテーションボーナスフォームは3つのパートで構成される:

1. 一番上に選手の名前等必要詳細を記入、一番下には署名を記入する
2. Singular bonus codes - 選手によって記入されたエレメントが審査されるパートである
3. Overall bonus points - ジャッジのみが記入、使用するパートである

### Athlete(s) personal details

#### Category:

ここでは、選手が次のうちどのカテゴリーで出場するかを記入する:

Seniors, Masters, Doubles, Junior, Novice の4つのうちどれか、また Men, Women, Mixed のどれなのか。

#### Division:

ここでは、選手が次のうちどのディビジョンで出場するかを記入する: Elite, Professional, Amateur の3つのうちどれか。

#### Coach / Athlete(s) Signature:

ここには、コーチまたは選手どちらかの署名をする。コーチがいない場合は、選手自身の名前を記入してよい。

### Bonus Codes

下記表にあるコードは、選手が振り付けの中で審査を希望するテクニカルボーナスを表すためのコードである。

注意 \* 回転ポール上でのスピンのコンビネーションで得られる最大点は+2.0 までである

^ 固定ポール上でのスピンのコンビネーションで得られる最大点は+2.0 までである。

Code	Description	1 回につき得られる点	最大与えられる点
AC	アクロバットキャッチ	+0.5	+1.0
SP/SP*	回転ポール上での 2 つのスピンのコンビネーション(それぞれ 720° )	+0.5	+2.0
SP/SP/SP*	回転ポール上での 3 つスピンのコンビネーション(それぞれ 720° )	+1.0	+1.0
SP/ST ^	固定ポール上での 2 つのスピンの組み合わせ(それぞれ 360° )	+0.5	+2.0
SP/SP/ST ^	固定ポール上での 3 つのスピンの組み合わせ(それぞれ 360° )	+0.5	+2.0
SP/E/ST	固定ポール上でのスピンとその他のエレメントの組み合わせ	+0.5	+1.5
D	ドロップ	+0.2	+1.0
DC	回転ポール上もしくは固定ポール上でのダイナミックコンビネーション	+0.5	+3.0
FO	フリップアウト/フリップオン	+1.0	+1.0
JO	ジャンプアウト/ジャンプオン	+0.2	+1.2
F	ポールフリップ	+1.5	+1.5
RG	リグリッパ	+0.2	+0.8



## Doubles Bonus Codes

Code	Description	Point Value Per Bonus	Maximum Points
AC/SYN	シンクロ状態でのアクロパティックキャッチ	+0.5	+1.0
FO	フリップアウト/フリップオン	+1.0	+1.0
SP/SYN	シンクロ状態でのスピンの組み合わせ	+0.5	+1.0
SP/E/SYN	シンクロ状態でのエレメントとスピンの組み合わせ	+0.5	+1.0
D/SYN	シンクロ状態でのドロップ	+0.2	+1.0
JO/SYN	シンクロ状態でのジャンプアウト/イン	+0.2	+1.2
PCT	パートナーキャッチ/パートナーズロー	+0.4	+0.8
RG/SYN	シンクロ状態でのリグリッパ	+0.2	+1.0
DC/SYN	回転または固定ポール上でのシンクロ パラレルダイナミックコンビネーション	+0.5	+2.0

### フォームへの必須記入事項

#### Order:

選手が振付の中で行うテクニカルボーナスを行う順番通りに記入:ひとつ、または複数のボーナスを繋げて行う場合も含む(下記例)

- Order No. 1 = 振り付けの中で最初に行うボーナスを記入
- Order No. 2 = 振り付けの中で二つ目に行うボーナスを記入。二つ目と三つ目のボーナスを続けて行う

#### Bonus Code:

それぞれのテクニカルボーナスに対して決められたボーナスコードを記入する。必ず振り付けの中で行う順番に記入していかなければならない。

※ボーナスの定義とボーナスコードは code of points のテクニカルプレゼンテーションボーナスの章のシングルス-個別ボーナスポイントに記載されている為、参照。

#### Technical Value:

それぞれのテクニカルボーナスに対して決められたテクニカルバリュー(点数)を記入。テクニカルバリューはそれぞれのボーナスに対して加点される。必ず振り付けの中で行う順番どおりに、決められた点数を正確に記入しなければならない。もし、ふたつ以上のテクニカルボーナスを組み合わせる場合はそのテクニカルバリューを同じ行に記入すること。その場合、最初に行うテクニカルバリューを先に記載(次項記入例参照)

※テクニカルバリューは code of points のテクニカルプレゼンテーションボーナスの章のシングルス-個別ボーナスポイントに記載されている為、参照。



複数のボーナスを連続して行う場合

もし二つ以上のテクニカルボーナスを一度に繋げて行う場合、同じ行枠内にそれぞれのコードの間に + を加えて記入。その場合もボーナスを行う順番に記入しなければならない。例) :

- レグリップを2回連続して行う場合: **RG + RG**, テクニカルバリュー欄は **0.2 + 0.2**
- アクロバットキャッチ、ドロップ、ジャンプオフを一連の流れで連続して行う場合:  
**AC + D + JO**, テクニカルバリュー欄は **0.5 + 0.2 + 0.2**

ダイナミックコンビネーションにおける注意点

もし複数のボーナスを繋いでダイナミックコンビネーションにする場合、ダイナミックコンビネーション (DC) は二つのボーナスコードの後に記載すること。テクニカルボーナスセクションにあるエレメントの組み合わせのみ可能。Code of points に記載されているダイナミックコンビネーションの定義をよく理解し正しく組み合わせる事。

例:

- 二つのアクロバットキャッチを行うことでダイナミックコンビネーションにする場合: **AC + AC (DC)**,  
ボーナステクニカルバリューは **0.5 + 0.5 + 0.5**

Examples entered in the form (記入例)

Order	Bonus code	Bonus TV	Score (judge only)	Notes (judge only)
1	<b>RG + RG</b>	<b>0.2 + 0.2</b>		
2	<b>AC + D + JO</b>	<b>0.5 + 0.2 + 0.2</b>		
3	<b>AC + AC (DC)</b>	<b>0.5 + 0.5 + 0.5</b>		
4	<b>DC</b>	<b>0.5</b>		

もし 20 行以上記入に必要な場合は、Word.doc を使用し行数を増やしてもよい。行数やテクニカルボーナスエレメントに対する上限はない。

**必ず提出締め切りまでに正確に記入し提出すること。提出過ぎた場合は減点となる。**

